

山口県感染症発生週報

(第44週:平成24年10月29日～11月4日)

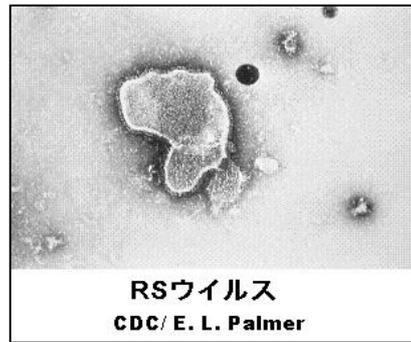
1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第44週: 3例(岩国2、周南1)。

【4類感染症】

◆レジオネラ症: 第44週: 1例(岩国)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆インフルエンザ: 長門から1例報告がありました。迅速検査ではA型です。

◆RSウイルス感染症: 例年冬期に流行がみられますが、今年はかなり早い時期から流行しています。第34週(8/20～8/26)から第38週(9/17～9/23)まで急激に増加しましたが、第41週(10/8～10/14)以降4週続けて減少し、昨年の同時期と同程度の報告数となりました。全国的にも第40週(10/1～10/7)をピークに減少傾向がみられますが、例年の同時期と比較して多い状況で推移しています(第43週現在)。引き続き特に乳幼児を中心に注意が必要です。

◆水痘: 増加傾向がみられます。季節的には8月から11月に少なく、12月から7月に多くみられる疾患です。今後の動向に注意が必要です。

◆マイコプラズマ肺炎: 報告数は多く14例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。地域別では岩国からの報告が多くみられます。

(2)週別発生状況

疾患名	42週	43週	44週	疾患名	42週	43週	44週
インフルエンザ	1	0	1	百日咳	1	3	1
RSウイルス感染症	101	83	67	ヘルパンギーナ	10	7	15
咽頭結膜熱	3	2	4	流行性耳下腺炎	5	5	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	142	120	142	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	177	220	245	流行性角結膜炎	2	1	1
水痘	36	36	56	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	2	4	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	0	4	マイコプラズマ肺炎	13	11	14
突発性発しん	51	34	33	無菌性髄膜炎	1	2	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
RSウイルス感染症	11	7	5	5	5	3	15	9	7	67
咽頭結膜熱	0	3	0	0	0	0	0	0	1	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	12	0	29	1	59	16	5	2	142
感染性胃腸炎	34	33	2	50	5	59	43	5	14	245
水痘	21	1	3	7	1	10	7	6	0	56
手足口病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
突発性発しん	10	2	1	5	3	7	0	2	3	33
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	13	0	0	1	0	0	1	0	0	15
流行性耳下腺炎	1	1	4	2	2	0	0	0	1	11
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	8	0	1	1	1	0	2	0	14
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※平成24年12月28日に訂正がありましたので、一部修正しました。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>